

世代や国籍を超えて受け継ぐ「イビデンウェイ」。
CSR経営を実践することで、持続的な成長を実現します。

イビデンウェイ



共有すべき行動精神(SPIRIT)

誠実

私たちは、現地現物を行動の基本におき、顧客や社会からの信頼に応えます。

和

私たちは、全員参加のもと、多様な英知を結集し、より大きな力を生み出します。

積極性

私たちは、時代の変化を予見し、新たな価値の創造に果敢に挑戦します。

イビテクノの進化

私たちは、創意と工夫を重ね、高き目標をやりきることによって成長します。

イビデングループ行動憲章

グローバル企業としての役割やステークホルダーからの要請事項を反映した「イビデングループ行動憲章」を定め、目指す姿をイビデングループ全体で共有しています。

- 第1条 法令および倫理の遵守
- 第2条 ステークホルダーとともに発展する会社
- 第3条 お客さまへの感動の提供
- 第4条 グローバル化に対応した経営
- 第5条 地球環境との共存
- 第6条 魅力的で活力にあふれる会社

CSR情報の公開

当社グループのCSR報告はWebサイト・CSRレポートを通じて行っています。Webサイトの環境面・社会面の詳細な情報は適宜更新していきます。



CSR方針

責任ある誠実な行動が持続可能な事業につながるという認識を深め、経済的項目・環境的項目・社会的項目で、バランスよく責任を果たし、すべてのステークホルダーと共生することによって企業価値を向上させます。

CSR経営の概念図



CSR経営を実践し、ステークホルダーの皆さまと信頼関係を構築します。

内部統制

コンプライアンス推進活動

当社では、「イビデン社員行動基準」を制定し、その認知活動をするとともに、事業場別に毎年コンプライアンス自主活動目標を制定し、活動しています。また、活動内容を横展開することで、全社でのコンプライアンス活動のレベルアップにつなげています。



人財経営

人財育成

永続的に成長・発展し続ける企業への体質強化のために、資格ごとの人材像を明確にし、教育を実践しています。



研修風景

環境経営

クリーンエネルギーへの取組み

当社グループの歴史は、地元の振興を図るため、揖斐川の上流に水力発電所をつくり、その電力供給により産業を誘致しようという構想から始まります。現在も三つの水力発電所を所有し、創業以来100年にわたりCO₂を発生させないクリーンなエネルギーの供給を続け、地球環境保護に貢献しています。

2016年度の水力発電量
151,452MWh

一般家庭約42,000世帯分の年間消費電力量に相当



東横山発電所

社会貢献

地球環境保護活動

2008年度より当社の水力発電事業ゆかりの地、東横山を中心拠点とした森林づくり活動「イビデンの森」を行っています。これからも地域住民や社員、OB・OGとともに、地球環境との共存の実現を目指します。

「イビデンの森」の森林面積
41.31ha

サッカー場約58面に相当します。



植樹活動の様子